

### 東三河5市教委と 愛教大が連携協定 管理職研修など

**愛知教育大(刈谷市)**  
は二十二日、東三河五  
市の教育委員会と相互  
連携に関する協定を結  
んだ。

教育課題の解決に向  
けてさまざまな分野で  
連携を深めていく内  
容。具体的な活動とし  
て、教職大学院教授に  
よる管理職研修や、教  
職員、学生による学校  
のサポートなどを想定  
している。

愛知教育大学と東三河5市教育委員会(豊橋 豊川 蒲郡 新城 田原)の  
相互連携に関する協定締結式



同大であった締結式  
で、後藤ひとみ学長と  
豊橋、豊川、蒲郡、新  
城、田原市の教育長が  
協定書に署名した。後  
藤学長は「三河にある  
大学として、東三河の

協定を結んだ後藤学長  
(右から3人目)と5市  
の教育長＝刈谷市の愛知  
教育大で

特性を踏まえつつ、サ  
ポート活動を充実させ  
たい」、豊橋市の加藤  
正俊教育長は「大学か  
ら人的サポートを受け  
るとともに、教員を目  
指す学生には学ぶフィ  
ールドを提供したい」  
と話した。

同大ではこれまで  
に、近隣六市や名古屋  
市と同様の協定を結ん  
でいる。

# 愛教大、5市と協定 「学校サポート活動」派遣

愛知教育大学と東三河5市教育委員会(豊橋 豊川 蒲郡 新城 田原)の相互連携に関する協定締結式



連携協定を結んだ後藤ひとみ愛知教育大学長(左から4人目)と(左から)花井隆・田原市、広中達憲・蒲郡市、加藤正俊・豊橋市、高本訓久・豊川市、和田守功・新城市の各教育長—刈谷市の同大で

刈谷市の愛知教育大は22日、同大で東三河5市(豊橋、豊川、蒲郡、新城、田原)の各教育委員会と連携協定を結んだ。学生を初めて単位授与の「学校サポート活動」として派遣するほか、各市教委の共同事業にも初参加する。

協定では①子どもの健やかな成長②教職員の資質・能力の向上③学生の実践力育成④現代的な教育課題—などに関する活動に取り組む。関係者で連携推進協議会を設け、具体化する。22日に発効し、1年更新。

学校サポート活動は小中学校での学級活動や総合的な学習の時間、給食・清掃、放課後の部活動、不登校や発達障害などへの指導だ。従来は多くがボランティア活動だった。新年度から教職志望の学部2年生を対象に、9〜12月に1回3時間の活

動13回などを行い、2単位を与える。締結式には5市の各教育長と後藤ひとみ学長ら約30人が出席。後藤学長は「県内各教委との連携拡充は、本学にとって大変重要な戦略だ」とあいさつ。5市教育長代表の加藤正俊・豊橋市教育長は「この協定は時宜を得た有意義なもので、各界が大きく期待している」と謝辞を述べた。

【安間教雄】